



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日
東

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所
コード番号 4095 URL <https://www.parker.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 里見 多一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大塚 道春 (TEL) 03-3278-4333
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	91,040	4.5	11,308	23.4	14,695	21.1	9,275	17.4
2023年3月期第3四半期	87,104	△1.4	9,160	△17.3	12,140	△8.8	7,897	15.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 20,313百万円(17.8%) 2023年3月期第3四半期 17,241百万円(59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	80.44	—
2023年3月期第3四半期	68.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	255,717	211,704	69.8	1,547.14
2023年3月期	236,534	196,392	70.3	1,441.98

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 178,396百万円 2023年3月期 166,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	4.9	15,000	18.4	19,000	14.3	11,500	15.3	99.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	132,604,524株	2023年3月期	132,604,524株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	17,297,206株	2023年3月期	17,297,080株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	115,307,404株	2023年3月期3Q	115,992,869株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	11
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、個人消費や企業の生産活動に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替の変動幅が大きい状況は続いており、依然として先行きは不透明な状況となっております。また、世界経済におきましても、米国で個人消費が底堅く推移するなど緩やかに持ち直す動きとなりましたが、世界的な金融引き締め政策による影響や不動産市場停滞に伴う中国や欧州の景気減速懸念など下振れリスクもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な供給先であります自動車業界では、半導体や部品の供給不足が緩和され、世界的に生産台数の回復傾向が見られ、国内においても前年を上回る水準で推移しました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においては、自動車向け鋼材需要は回復しているものの、建設や機械向けは低調となり、国内の粗鋼生産量は前年よりやや減少し、世界では横ばい推移となりました。

このような状況のなか、当社グループでは、昨年度よりスタートさせた第4次中期経営計画の下、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでおります。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めております。

この結果、当第3四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第3四半期累計期間 (2024年3月期)	91,040	11,308	14,695	9,275
前第3四半期累計期間 (2023年3月期)	87,104	9,160	12,140	7,897
増減金額	3,935	2,147	2,555	1,377
増減率	4.5%	23.4%	21.1%	17.4%

売上高は910億40百万円（前年同期比4.5%増）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同期に比べ薬品事業が7.0%の増収、装置事業が5.5%の増収、加工事業が1.6%の増収、その他が0.5%の減収となりました。また、地域別セグメントは、国内が6.3%、アジアが0.5%、欧米が10.0%の増収となりました。

営業利益は113億8百万円（前年同期比23.4%増）、**経常利益**は146億95百万円（前年同期比21.1%増）、**親会社株主に帰属する四半期純利益**は92億75百万円（前年同期比17.4%増）となりました。なお、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、四半期開示が始まった2004年3月期から、過去3番目の高い水準となりました。

【為替の影響額】

海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で21億3百万円程度の増収、営業利益で2億30百万円程度の増益となっております。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率
薬品事業	39,577	42,363	2,785	7.0%	5,751	7,583	1,832	31.9%
装置事業	10,640	11,229	589	5.5%	△468	18	487	104.0%
加工事業	34,681	35,253	571	1.6%	4,738	4,596	△142	△3.0%
その他	2,205	2,194	△11	△0.5%	36	37	0	2.3%
調整額(消去)	—	—	—	—	△897	△927	△30	△3.4%
連結損益計算書計上額	87,104	91,040	3,935	4.5%	9,160	11,308	2,147	23.4%

①薬品事業

売上高は423億63百万円(前年同期比7.0%増)となり、**営業利益**は75億83百万円(前年同期比31.9%増)となりました。当事業部門は、あらゆる産業分野における素材の洗浄、防錆、塗装下地、潤滑、意匠などを目的として表面処理剤の製造・販売と、これにともなう最新のノウハウ、技術サポートを提供しております。国内では主要顧客の生産回復に伴い、緩やかな回復基調で推移しました。また、国内外での販売価格上昇やインド、インドネシアでの販売拡大も寄与し、薬品事業全体では売上高は増収となりました。利益面では、原材料価格は高値圏での推移が継続しておりますが、売上高の増加により営業利益は増益となりました。

②装置事業

売上高は112億29百万円(前年同期比5.5%増)となり、**営業利益**は18百万円(前年同期は4億68百万円の営業損失)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備及び粉体塗装設備などを製造・販売しております。前期計上した大型案件の影響がなくなったタイなど東南アジアでは販売が伸び悩みましたが、企業の設備投資が持ち直している国内や北米では回復基調となり、装置事業全体では売上高は増収となり、利益面では前期の営業損失から営業利益へと転換しました。

③加工事業

売上高は352億53百万円(前年同期比1.6%増)となり、**営業利益**は45億96百万円(前年同期比3.0%減)となりました。当事業部門は、潤滑性・高密着性などの機能性を付与する「防錆加工」、金属の強度や耐久性を高める「熱処理加工」、素材表面に薄膜金属を被膜することで高耐食性、耐摩耗性を付与できる「めっき処理」などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では主要取引先である自動車部品メーカーの生産回復に伴い販売が回復し、海外ではメキシコ、インドネシアで回復したほか、為替レートが円安に進んだこと等から、加工事業全体では売上高は増収となりました。一方で、中国や台湾では販売が伸び悩んだことに加えて、国内外ともに原材料費・光熱費の上昇により収益性が低下し、営業利益は減益となりました。

④その他

売上高は21億94百万円(前年同期比0.5%減)となり、**営業利益**は37百万円(前年同期比2.3%増)となりました。当事業部門は、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを営んでおります。主にビルメンテナンス事業において、受注件数が減少したものの大型案件の割合が増えた影響により、減収増益となりました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間
減価償却費	4,427	4,609
設備投資額	7,896	6,653
研究開発費	1,443	1,471
有利子負債	1,405	1,007

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比較し191億83百万円増加し2,557億17百万円となりました。流動資産は111億62百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が62億38百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が40億22百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産は80億21百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産が41億61百万円、投資その他の資産が44億65百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し38億71百万円増加し440億13百万円となりました。流動負債は35億10百万円増加いたしました。主な要因は、流動負債その他に含まれる契約負債が24億75百万円、支払手形及び買掛金が5億41百万円それぞれ増加したことによるものです。固定負債は3億60百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債が10億43百万円増加した一方で、長期借入金が5億円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較し153億12百万円増加し2,117億4百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が48億70百万円、利益剰余金46億53百万円、非支配株主持分が31億86百万円、その他有価証券評価差額金が25億71百万円それぞれ増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は69.8%と前連結会計年度末と比較し0.5ポイント減少した一方、1株当たり純資産は1,547円14銭と105円16銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、国内外の経済が緩やかな回復基調で推移する中、当社の業績も堅調に推移していることに加え、想定を上回る円安や関連会社の好業績等により営業外収益も改善傾向となっている状況を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)業績予想を下記のとおり修正いたします。

2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	125,000	14,500	18,000	10,500	91.06
今回発表予想(B)	125,000	15,000	19,000	11,500	99.73
増減額(B-A)	0	500	1,000	1,000	—
増減率(%)	0.0%	3.4%	5.6%	9.5%	—
(参考)前期実績 (2023年3月期)	119,177	12,668	16,625	9,973	86.10

(通期予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。なお、この業績予想は直近までの平均レートを参考に作成しております。)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,386	82,624
受取手形、売掛金及び契約資産	38,918	42,940
有価証券	505	713
商品及び製品	3,988	3,887
仕掛品	168	148
原材料及び貯蔵品	7,392	7,088
その他	2,888	4,100
貸倒引当金	△1,671	△1,765
流動資産合計	128,576	139,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,004	25,684
機械装置及び運搬具（純額）	14,919	15,698
土地	17,759	17,884
建設仮勘定	5,326	5,625
その他（純額）	1,662	1,940
有形固定資産合計	62,671	66,832
無形固定資産	2,305	1,699
投資その他の資産		
投資有価証券	28,780	32,851
退職給付に係る資産	72	47
繰延税金資産	1,709	1,774
その他	12,508	12,863
貸倒引当金	△90	△90
投資その他の資産合計	42,980	47,445
固定資産合計	107,957	115,978
資産合計	236,534	255,717

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,454	17,995
1年内返済予定の長期借入金	474	700
未払法人税等	1,579	1,992
賞与引当金	2,362	1,325
役員賞与引当金	68	46
その他引当金	366	513
その他	8,388	11,629
流動負債合計	30,693	34,203
固定負債		
長期借入金	500	—
退職給付に係る負債	4,446	4,392
役員退職慰労引当金	275	245
繰延税金負債	2,882	3,925
その他	1,343	1,245
固定負債合計	9,448	9,809
負債合計	40,141	44,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,457	4,580
利益剰余金	155,029	159,682
自己株式	△13,627	△13,652
株主資本合計	150,419	155,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,373	10,945
繰延ヘッジ損益	△10	0
為替換算調整勘定	6,658	11,529
退職給付に係る調整累計額	829	749
その他の包括利益累計額合計	15,852	23,225
非支配株主持分	30,120	33,307
純資産合計	196,392	211,704
負債純資産合計	236,534	255,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	87,104	91,040
売上原価	58,602	59,547
売上総利益	28,502	31,492
販売費及び一般管理費	19,341	20,184
営業利益	9,160	11,308
営業外収益		
受取利息	236	446
受取配当金	523	608
受取賃貸料	588	573
持分法による投資利益	505	802
為替差益	1,035	730
その他	574	700
営業外収益合計	3,465	3,862
営業外費用		
支払利息	20	13
賃貸費用	249	248
その他	215	213
営業外費用合計	486	475
経常利益	12,140	14,695
特別利益		
固定資産売却益	420	286
投資有価証券売却益	90	—
関係会社株式売却益	251	1
その他	3	0
特別利益合計	765	289
特別損失		
固定資産除売却損	179	253
環境対策費	—	68
減損損失	42	—
その他	0	—
特別損失合計	222	321
税金等調整前四半期純利益	12,682	14,663
法人税等	3,102	3,632
四半期純利益	9,579	11,030
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,681	1,755
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,897	9,275

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	9,579	11,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,486	2,602
為替換算調整勘定	8,383	6,114
退職給付に係る調整額	△112	△80
持分法適用会社に対する持分相当額	878	647
その他の包括利益合計	7,662	9,283
四半期包括利益	17,241	20,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,243	16,650
非支配株主に係る四半期包括利益	3,998	3,662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	39,577	10,640	34,681	84,899	2,205	87,104	—	87,104
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,030	246	30	1,307	53	1,361	△1,361	—
計	40,608	10,887	34,711	86,206	2,259	88,466	△1,361	87,104
セグメント利益又は 損失(△)	5,751	△468	4,738	10,021	36	10,058	△897	9,160

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを
含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△897百万円には、セグメント間取引消去286百万円、各報告セグ
メントに配分していない全社費用△1,183百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメン
トに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	42,363	11,229	35,253	88,846	2,194	91,040	—	91,040
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	964	312	35	1,312	13	1,325	△1,325	—
計	43,327	11,542	35,289	90,158	2,207	92,366	△1,325	91,040
セグメント利益又は 損失(△)	7,583	18	4,596	12,198	37	12,236	△927	11,308

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを
含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△927百万円には、セグメント間取引消去247百万円、各報告セグ
メントに配分していない全社費用△1,175百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメン
トに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第3四半期連結累計期間において、重要な変動はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2024年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2023年4月～6月	第2四半期 2023年7月～9月	第3四半期 2023年10月～12月	第4四半期 2024年1月～3月	通算 2023年4月～2024年3月
売上高	28,622	29,889	32,528		91,040
売上総利益	9,672	10,458	11,362		31,492
営業利益	3,179	3,727	4,401		11,308
経常利益	4,274	4,952	5,469		14,695
税金等調整前当期純利益	4,285	4,764	5,612		14,663
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,698	3,131	3,445		9,275
総資産	239,330	251,270	255,717		—
純資産	200,200	208,438	211,704		—

2023年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～6月	第2四半期 2022年7月～9月	第3四半期 2022年10月～12月	第4四半期 2023年1月～3月	通算 2022年4月～2023年3月
売上高	27,255	28,647	31,201	32,073	119,177
売上総利益	9,171	9,328	10,002	10,459	38,962
営業利益	2,856	3,051	3,252	3,507	12,668
経常利益	4,156	4,186	3,797	4,484	16,625
税金等調整前当期純利益	4,266	4,357	4,058	3,945	16,628
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,493	2,720	2,683	2,075	9,973
総資産	226,524	234,057	236,384	236,534	—
純資産	189,032	195,817	197,294	196,392	—

2022年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2021年4月～6月	第2四半期 2021年7月～9月	第3四半期 2021年10月～12月	第4四半期 2022年1月～3月	通算 2021年4月～2022年3月
売上高	28,255	29,682	30,432	29,381	117,752
売上総利益	10,309	10,046	9,511	8,550	38,418
営業利益	4,141	3,774	3,158	2,295	13,370
経常利益	4,932	4,542	3,831	3,696	17,003
税金等調整前当期純利益	4,928	4,510	2,651	3,754	15,845
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,017	2,701	1,124	2,203	9,046
総資産	221,987	226,766	225,349	228,982	—
純資産	180,439	184,872	184,088	187,673	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	23,035	24,690	1,655	7.2%	2,725	3,920	1,194	43.8%
	アジア	15,864	16,902	1,037	6.5%	2,339	2,873	533	22.8%
	欧米	677	770	92	13.7%	179	172	△7	△4.2%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,030	964	△66	△6.5%	506	617	111	21.9%
	計	40,608	43,327	2,719	6.7%	5,751	7,583	1,832	31.9%
装置 事業	日本	3,993	5,057	1,064	26.7%	△444	△271	173	38.9%
	アジア	6,016	5,151	△865	△14.4%	△116	42	159	136.5%
	欧米	630	1,020	390	61.9%	△23	160	184	779.8%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	246	312	65	26.6%	116	86	△30	△25.8%
	計	10,887	11,542	654	6.0%	△468	18	487	104.0%
加工 事業	日本	19,248	19,598	349	1.8%	3,342	3,151	△191	△5.7%
	アジア	9,408	9,378	△30	△0.3%	1,564	1,129	△435	△27.8%
	欧米	6,024	6,276	252	4.2%	△281	161	442	157.3%
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	30	35	5	19.0%	112	155	42	37.6%
	計	34,711	35,289	577	1.7%	4,738	4,596	△142	△3.0%
報告セグメント計		86,206	90,158	3,951	4.6%	10,021	12,198	2,177	21.7%
その 他	日本	2,205	2,194	△11	△0.5%	36	37	0	2.3%
	アジア	—	—	—	—	—	—	—	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間 の内部売上高 又は振替高	53	13	△40	△74.9%	0	0	—	—%
	計	2,259	2,207	△51	△2.3%	36	37	0	2.3%
合計		88,466	92,366	3,900	4.4%	10,058	12,236	2,177	21.7%
調整額		△1,361	△1,325	35	2.6%	△897	△927	△30	△3.4%
連結損益計算書計上額		87,104	91,040	3,935	4.5%	9,160	11,308	2,147	23.4%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
日本	51,569	54,506	2,937	5.7%	5,807	6,934	1,127	19.4%
アジア	31,468	31,713	244	0.8%	3,780	4,053	272	7.2%
欧米	7,350	8,076	726	9.9%	△138	520	659	475.2%
合計	90,388	94,296	3,907	4.3%	9,448	11,508	2,059	21.8%
調整額	△3,284	△3,256	27	0.8%	△288	△199	88	30.7%
連結損益計算書計上額	87,104	91,040	3,935	4.5%	9,160	11,308	2,147	23.4%